

EAJC2025シンポジウム 開催報告

金城学院大学 デザイン工学部 / 研究推進・地域連携センター

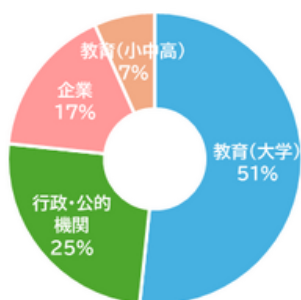


工学分野における 女性活躍への期待

金城学院大学は日本工学アカデミー中部支部との共催で、工学分野における女性の活躍をテーマとしたEAJC2025シンポジウム「工学分野における女性活躍への期待」を開催いたしました。

基調講演では金城学院中学・高校・大学の卒業生でもある名古屋大学准教授の浦田真由氏が登壇し、「国や自治体等の会議の場では女性の割合が非常に少ない」と語り、ジェンダー平等の重要性を訴えました。

多様な人材の参画



(参加者内訳)

当日は、官公庁、産業界、教育関係者、学生（中高大）とその保護者の皆様、そして一般の方々まで、多様な立場から115名ものの方々にお集まりいただきました。

パネルディスカッション

パネル討論では、工学分野における女性の参画や社会全体の課題をテーマに、幅広い議論が展開されました。大学・企業・行政の専門家に加え、未来の工学分野を担う高校生・大学生も登壇。それぞれの立場から多様な視点で今後の方向性が語られ、世代を超えて女性の活躍の可能性を再認識する、有意義な時間となりました。



開催協力

登壇者： 浦田 真由氏（名古屋大学准教授）
児玉 美奈子氏（NTT西日本執行役員・東海支店長）
伊藤 みほ氏（株式会社デンソー執行幹部 先端技術研究所長）
岩崎公弥子氏（金城学院大学教授）
金城学院大学生 2名
金城学院高校生 2名

共催： 日本工学アカデミー中部支部

後援： 名古屋市、中部経済連合会、東海情報通信懇談会、
名古屋大学大学院工学研究科